

1. 科目名 (単位数)	企業統治論 (非営利企業を含む) (2 単位)		3. 科目番号	SBMP3116
2. 授業担当教員	中野 隆之			
4. 授業形態	講義を主にしながら質問、報告、討論の時間をつくり進める。	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係	「経営学」や「経営戦略論」も履修することが望ましい。			
7. 講義概要	<p>1) 企業の健全な経営のため最も重要な機能は企業統治だといわれている。まず企業統治 (コーポレート・ガバナンス) とは何かについて理解を深める。</p> <p>2) 企業という場合、株式会社などの営利企業のほかに非営利企業(NPO 法人など)、最近では社会的企業と表現される企業があるが、株式会社を中心としつつ、各種の企業経営に共通の機能として企業統治機能の内容を解明する。</p> <p>3) 企業活動のグローバル化にともない、日本をはじめアメリカ、中国、韓国、ドイツなどの企業統治の特徴を具体的にとりあげ、国際化への知的対応を準備する。</p>			
8. 学習目標	将来、企業 (営利企業、非営利企業) へ就職したり、企業を設立、運営したり、企業と関係することが多いと思われる、そのような意味から学習の目標としては、1) 企業の立場から企業統治を考えるとともに、2) 企業の利害関係者 (ステイクホルダー) の立場から、株主、従業員、顧客、地域社会などの視点から考え、3) 数多くの具体的な事例をとりあげ、問題への認識を深めることを目標とする。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	アサイメントは特に課さない。全15回の講義の中では各講義内容と関連した演習問題を出題する。また、第12回の講義の際にレポートを課す。 レポート課題は別途、授業のなかで指示する。			
10. 教科書・参考書・教材	加護野忠男、砂川伸幸、吉村典久著『コーポレート・ガバナンスの経営学』有斐閣、2010。 参考書は授業の中で適宜、紹介する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 企業統治に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。</p> <p>2. 経営学的な思考が身についたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <p>1 授業への積極的参加 総合点の30%</p> <p>2 期末試験 総合点の40%</p> <p>3 課題レポート 総合点の30%</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>1. (ZOOM 授業の場合)</p> <p>授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員からの呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合)</p> <p>授業中にスマホ、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせ、担当教員による厳重な監督下におく。</p> <p>2. 第12回目の講義の際にレポート課題を出題するが、提出期限はその際に知らせる。また提出されたレポートは後日発表してもらう。</p> <p>3. 将来、医療・福祉や様々なサービス業務でチームリーダーや管理職に携わる際に役立つ有効なセンスを磨く、という意気込みで講義や演習に臨んでほしい。</p> <p>4. 授業中、積極的に自分の考えを持ち発言すること。講義・演習を単に学課を学ぶ場としてではなく、自分の考えをまとめ、発言する、文書化する、といった今後の学生生活や社会生活に必要なトレーニングの場と考えること。</p> <p>5. 理解が不十分な点については放置せず授業中やオフィスアワーを利用して積極的に質問すること。</p>			
13. オフィスアワー	第1回目の授業の際にお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 会社統治論	事前学習	シラバスの内容をもとに学習内容の全体像をあらかじめ理解しておく。 教科書 pp 1~22 を読み概要を知る。	
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。	
第2回	株式会社と会社統治論	事前学習	教科書 pp.23~40 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る	
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。	
第3回	株式会社の仕組みと会社統治	事前学習	教科書 pp41~62 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。	
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。	
第4回	アングロサクソン型の会社統治	事前学習	教科書 pp63~89 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。	
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。	

第5回	ライン型の会社統治 日本を中心に	事前学習	教科書 pp91～114 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第6回	日本の会社統治の過去	事前学習	教科書 pp115～140 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第7回	第1回から第6回までのまとめ	事前学習	これまでに配布した資料を読み返す ここまで未消化であった事項を整理する。
		事後学習	これまでの授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第8回	日本の会社統治の現在	事前学習	教科書 pp141～173 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第9回	コーポレートガバナンスと資本コスト	事前学習	教科書 pp175～196 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第10回	コーポレートガバナンスと事業投資	事前学習	教科書 pp197～224 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第11回	コーポレートガバナンスと資本政策	事前学習	教科書 pp225～249 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。
第12回	日本企業の会社統治のもう一つの姿 レポート課題の出題	事前学習	教科書 pp251～282 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。前回配布した資料を見ておく。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。 レポート課題の作成開始
第13回	内部統制と会社統治	事前学習	教科書 pp283～309 にある各章や節の見出しと内容を読んで理解し概要を知る。
		事後学習	授業で配布した資料を読み返し、疑問点を整理する。レポート課題の提出
第14回	第8回から第13回までのまとめ	事前学習	これまでに配布した資料を読み返す ここまで未消化であった事項を整理する。
		事後学習	これまでの授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第15回	レポート課題の発表、討論、講評、まとめ	事前学習	これまでの授業内容を振り返り、理解が不十分な部分について教員に質問ができるようにする。 レポート課題の発表準備
		事後学習	企業統治に関し自分なりの知見が持てたか振り返る。
期末試験			